

製品名: GCLC ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87067**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:20000, IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:73 kDa; Observed MW:73 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-----------------------|
| 遺伝子名 | GCLC |
| 別名 | GCL; GCS; GLCL; GLCLC |
| 遺伝子 ID | 2729 |
| SwissProt ID | P48506 |
| 免疫原 | ヒト GCLC の合成ペプチド |

背景

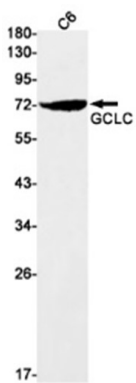
グルタミン酸システインリガーゼ（ γ -グルタミルシステインシンターゼとも呼ばれる）は、グルタチオン合成における最初の律速

酵素です。この酵素は、重触媒サブユニットと軽調節サブユニットの2つのサブユニットから構成されています。この遺伝子座は触媒サブユニットをコードし、調節サブユニットは染色体 1p22-p21 に位置する別の遺伝子に由来します。この遺伝子座の変異は、 γ -グルタミルシステインシテターゼの欠損による溶血性貧血や心筋梗塞の感受性と関連付けられています。[RefSeq 提供、2010年10月]

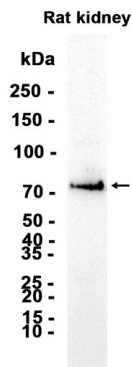
研究分野

-

画像データ



GCLC 抗体 (1:1000 希釈) を使用した C6 細胞溶解物中の GCLC のウェスタンブロット検出。



AMRe87067 を 1:2000 で使用してラットの腎臓組織抽出物をウェスタンブロット分析しました。